

2017年8月25日

報道関係者各位

コマツ
オリックス・レンテック株式会社

コマツとオリックス・レンテックがドローン事業で提携 「測量会社向け3次元測量業務支援サービス」提供開始

コマツ（本社：東京都港区、代表取締役社長：大橋 徹二、以下「コマツ」）と、オリックス・レンテック株式会社（本社：東京都品川区、取締役社長：井尻 康之、以下「オリックス・レンテック」）は、このたびドローン事業で提携し、「3次元測量業務支援サービス」を開始しますのでお知らせします。

国内の建設業界では、高齢化などにより深刻な労働力不足が課題となっています。国土交通省では、建設現場における生産性向上を目標に、調査・測量から設計、施工、検査、維持管理・更新までのすべてのプロセスにおいてICT技術を活用する「i-Construction」を推進しています。ドローンなどで測量した3次元データを利活用し、建設生産プロセス全体を効率化することで、建設業界の生産性向上や労働力不足解消が期待されています。

コマツは、建設現場のあらゆる情報をICTでつなぎ、安全で生産性の高い「未来の現場」を実現するソリューション事業「スマートコンストラクション」を提供しています。また、オリックス・レンテックは、計測器のレンタルサービスで培ってきた資産管理ノウハウを生かし、「ドローンの機体販売・レンタルサービス」を手掛けています。

今回の「3次元測量業務支援サービス」は、ドローンなどの測量機器のレンタルサービスと、取得した計測データの利活用に必要なソフトウェア機能一式をコマツがお客さまにご提供するパッケージサービスです。

オリックス・レンテックは、計測に必要なドローンやGNSSローバー*1などの測量機器を今月よりコマツに提供します。コマツは、計測データの点群自動作成処理などの3次元データを作成する、3次元測量業務支援アプリ「UNISURVEY（ユニサーベイ）」*2と測量機器をセットにして、10月よりお客さまへ提供します。

本サービスの提供により、測量会社のドローン導入に伴うイニシャルコスト軽減や時間・労力・システム投資の負担軽減、ソフトウェアの陳腐化リスク低減を図り、3次元測量業務を支援します。なお、「UNISURVEY」は、コマツが共同事業者と共に10月より提供開始予定の、建設生産プロセス全体をつなぐ建設事業者向けの新プラットフォーム「LANDLOG（ランドログ）」*3上で運用される第1号アプリケーションとなる予定です。

両社は今後も、ドローンの測量への利活用を促進することで、建設現場が抱える課題解決の一助となり、安全で生産性の高い建設現場の実現に貢献することを目指していきます。

*1 GNSS ローバー：全地球衛星測位システムを搭載した受信機。

*2 UNISURVEY：3次元測量に必要な点群自動作成処理やクラウドストレージ・ビューアーなどを提供するアプリ。コマツが開発、本年10月より提供開始予定。

*3 LANDLOG：建設生産プロセス全体において、データの収集と一元管理を行うオープンプラットフォーム。コマツ、株式会社NTTドコモ、SAPジャパン株式会社、株式会社オプティムの4社共同で企画・運用。本年10月より提供開始予定。

3次元測量業務支援サービス

ドローンなどの測量機器と、取得した計測データの点群自動作成処理やストレージサービスをまとめて提供するアプリをセットにしてお客さまへ提供

【測量情報取得】

ドローンやGNSSローバーなど、測量に必要な機器一式をレンタル



+

【計測データの3次元化と利活用】

計測データの点群自動作成処理やストレージサービスを一つのアプリで提供



LANDLOGを通じた事業モデル全体像

測量会社はLANDLOGを通じたパッケージ利用で、時間・労力・投資リスクの低減が可能に

建設現場などから
情報収集

計測情報

建機施工情報

建機稼働情報

車両情報

地形変化情報

建設生産プロセス全体
をつなぎ、データの収集
から課題解決まで一元管理する
オープンプラットフォーム

LANDLOG

建設現場の課題解決
を行うアプリ群



今後も各種アプリを
リリース予定

【報道関係者からのお問い合わせ先】

オリックス株式会社 グループ広報部
担当：橋本、金岡 TEL:03-3435-3167